

「YOKOHAMA 千年の杜」プロジェクト
中国・杭州の生産拠点で第2期植樹会を開催

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）は10月17日（土）、中国・杭州市にある杭州横浜輪胎有限公司（乗用車用タイヤの生産販売）、横浜密封材料（杭州）有限公司（自動車用シーラントの生産販売）、横浜ホース配件（杭州）有限公司（建設機械用各種ホースの生産販売）の3グループ会社合同で、「YOKOHAMA 千年の杜」プロジェクトの第2期植樹会を開催した。

当日は3社の従業員やその家族、横浜ゴムの海外研修生をはじめ、杭州市経済技術開発区の政府関係者、杭州市日本人学校の教師と生徒、大学生ボランティアなど約250人が参加。従業員が中心となってどنگりから育てた自前の苗木で、土地本来の樹種であるアラカシ、シラカシなど合計2,400本を植えた。なお、第1期植樹は2008年11月1日（土）に開催し、およそ1,200名が参加、約12,000本を植樹した。

「YOKOHAMA 千年の杜」は横浜ゴム創業100周年の2017年に向けて、およそ10年かけて国内外の全生産拠点に杜を創生するプロジェクト。宮脇昭氏（植物生態学者／横浜国立大学名誉教授）の指導の下、潜在自然植生に則った植樹活動を進め、国内7生産拠点と海外グループ会社の11生産拠点※で約50万本を植樹する。すでに国内は全生産拠点で第1期植樹を完了し、今年4月から第2期植樹を展開している。海外は5生産拠点で第1期、2拠点で第2期植樹を完了。現在までに国内外あわせて11万本強を植樹している。※中国の3グループ会社は合同開催で1拠点とする。



参加者による集合写真



横浜ゴムでは、横浜ゴムグループで取り組む多様な環境貢献活動を「EcoMOTION」と名付けています。

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株） 広報部
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570

横浜ゴム株式会社 広報部 広報・IRグループ
〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 5400-4570